

デパ地下共配の取組み

2006年6月19日
 第4回グリーン物流パートナーシップ会議
 事例報告
 (株)ニチレイロジグループ本社

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。 **Nニチレイ**

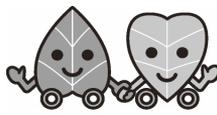
ニチレイグループの事業構成

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。 **Nニチレイ**



Nニチレイ





みんなで地球にやさしい物流を

グリーン物流パートナーシップ

ニチレイロジグループの概要

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。 **Nニチレイ**

▶ 保管型事業 (冷蔵倉庫業)

▶ 地域保管事業会社 (9社)

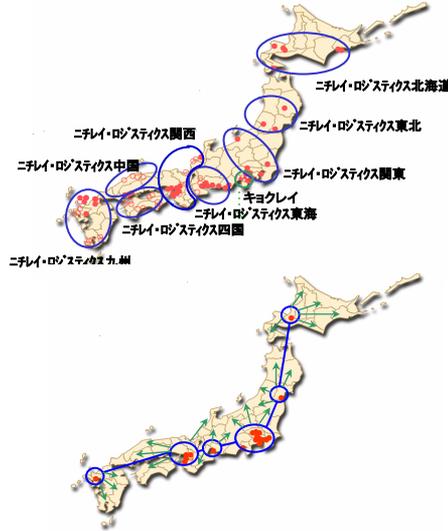
▶ 物流ネットワーク事業

(輸配送事業、物流センター事業、3PL)

▶ ㈱ロジスティクス・ネットワーク

▶ ㈱ロジスティクス・プランナー

▶ ㈱ロジスティクス・オペレーション

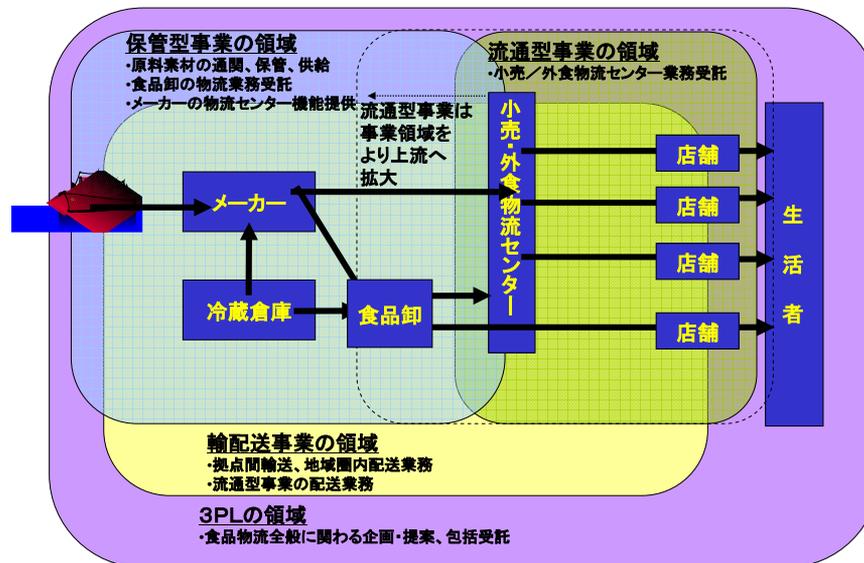


平成18年3月期実績

売上高	1,270 億円
営業利益	58 億円
従業員数	2,648 人

食品の物流フローと当社の事業領域

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。 **Nニチレイ**





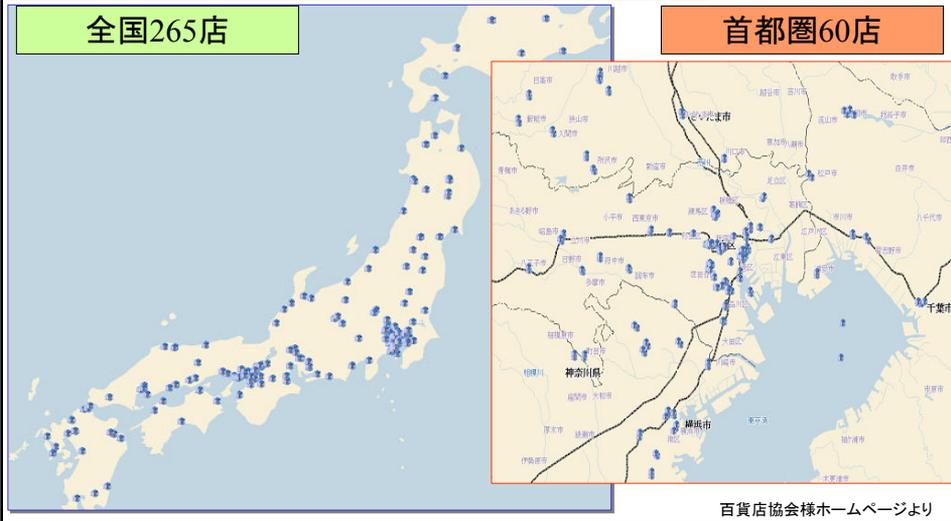
みんなで地球にやさしい物流を

グリーン物流パートナーシップ

百貨店の店舗数と分布

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。 **Nニチレイ**

地区名	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国四国	九州	総数
店舗数	15	24	93	25	52	30	26	265

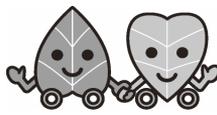


デパ地下テナントの出店状況（集中度）

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。 **Nニチレイ**

		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T		
		百貨店	総計																				
1	A																1	2	1	1	1	1	50
2	B	1	1	1		1	1	1		1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	49
3	C	1														1	1	2	1		1	1	45
4	D		1	1	1	1	1			1	1	1	1			1	1	1		1	1	1	44
5	E	1	1	1						1	1	1	1			1	2	1			1	1	40
6	F				1	1	1								1						1	1	40
7	G		1	1	1	1	1			1	1	1	1			1	1				1	1	40
8	H						1	1								1	1	1			1	1	39
9	J		1	1	1	1	1							1		1	1	1			1	1	37
10	K															1	1	1			1	1	37
11	L			1	1	1	1	1		1	1	1	1			1	2	1	1	1	1	1	37
12	M			1	1	1	1	1		1	1	1	1			1				1	1	1	36
13	N																						25
14	O																						4
15	P																						4
16	Q																						1
17	R																						1
18	S																						1
19	T																						30
20	U																						27

首都圏60百貨店のデパ地下テナント数			
	全体	上位150社	構成比
テナント(社)数	1,797	150	8.3%
延べ店舗(売り場)数	5,336	2,497	46.8%



みんなで地球にやさしい物流を

グリーン物流パートナーシップ

百貨店への納品車両台数

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。Nニチレイ



FLOOR GUIDE
各階のご案内

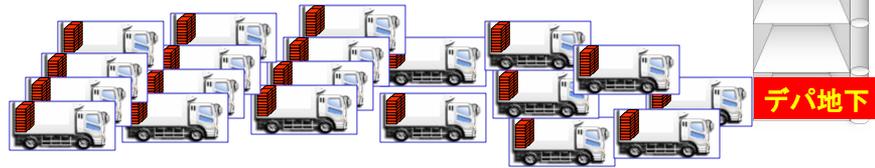
日本橋近辺大手百貨店

680台/日
内食品関連
510台/日
(75%)



都内28百貨店では
約10,000台/日(推定値)
食品関連:7,500台/日

百貨店協会様ホームページより



百貨店業界、行政の取組み

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。Nニチレイ

八都県市
あおぞらネットワーク

埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県
さいたま市 千葉市 川崎市 横浜市



東京都環境局自動車
公害対策部

一納品物流の効率化推進一

さまざまな自動車排出ガス対策を実施する中、平成16年11月、八都県市首脳会議において「規制以外の手法による対策の展開」を決定し、主要事業として行政・企業が連携した「納品物流の効率化」への取組みをスタートさせました。

近年、百貨店においては、店舗への納品車両を減らす取組みが実施されており、このような物流の効率化推進は、路上駐車や渋滞を解消するだけでなく、大気汚染の改善等にもつながるというプラスのサイクルが構築されることとなります。

八都県市では、関東百貨店協会と連携し、大気環境の改善に取り組んでいます。

東京都は大気環境の改善や交通渋滞の緩和、地球温暖化対策を推進するために都心へ集中する物流車両の削減と分散を図っています。

その一環として、関東百貨店協会と共同配送などの物流効率化の取組を実施することを決議。

2004年11月18日

東京都ホームページより

当社実績とデパ地下共配効果

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。 **Nニチレイ**

★当社の共配実績

- 9社・228店・57台（従来88台）
- 車両削減数：▲31台
- CO2 削減量：≒▲285トン/年



★上位150社に拡大すると...

- 2700店・675台（従来1,042台）
- コース：▲367台
- CO2：≒▲3,370トン/年

年間削減効果

代々木公園の17倍：東京ドーム48個分

代々木公園



× 17

133,053㎡



× 48

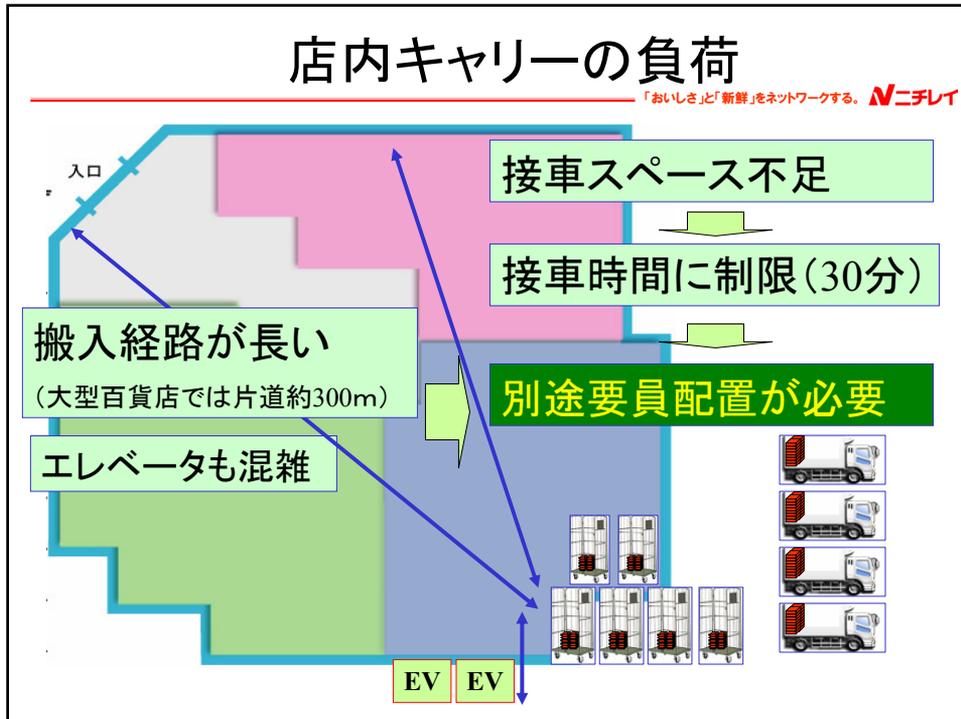
46,755㎡

デパ地下共配の問題点・課題

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。 **Nニチレイ**

- ・ 店内キャリーの負荷が大きい
- ・ 納品口の仕様不統一
- ・ テナント様の暫定的コストアップ
- ・ 物流センターの確保





納品口仕様のバラツキ

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。 **Nニチレイ**

■ 納品口が標準化されていないことでの効率的に配車が困難。

車高制限(2t低床車)

納品バース

納品受入時刻

4トンも可能

2トンのみ可能

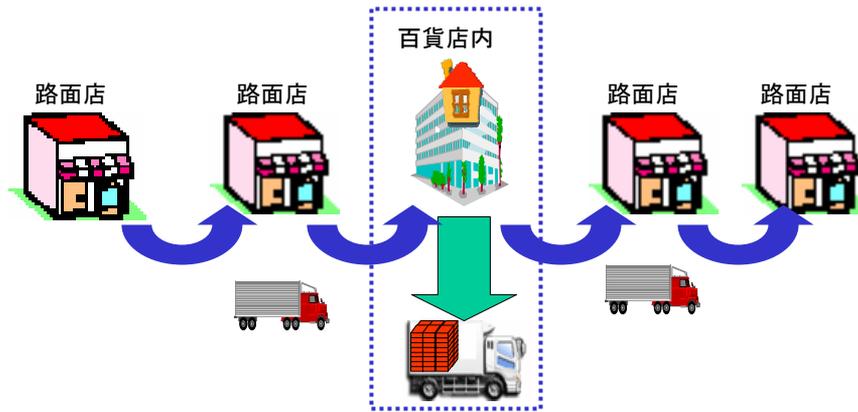
2006 4 13

接車スペース1台のみ

テナント様の暫定的コストアップ

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。 **Nニチレイ**

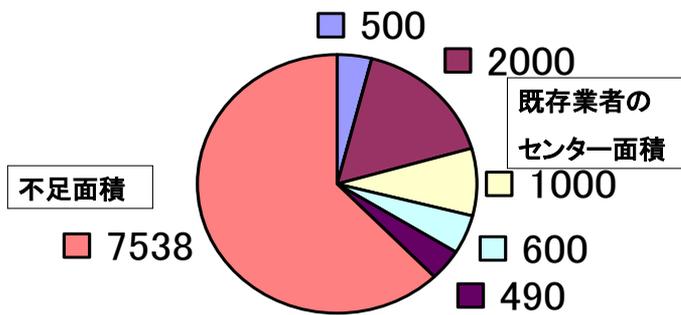
- 百貨店配送分を移管しても、既存コース費用は変わらない。
- 一時的にコストアップすることに抵抗感。



物流センターの確保

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。 **Nニチレイ**

■デパ地下共配向け物流センタースペース不足



必要面積： 12,500坪
 現行指定業者合計： 5,000坪
 ▲7,500

当社試算



みんなで地球にやさしい物流を

グリーン物流パートナーシップ

対象供給先の拡大

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。Nニチレイ

大都市圏商業集積への
共配拡大余地

百貨店: 60

+

駅ビル: 25

エキナカ: 5

+

高層商業ビルエリア
六本木・汐留・
丸の内等
10エリア以上

